

# 今季のスギ花粉情報 (3/13/2013)

(第9報)

身近な自然とともに

東京のスギ花粉飛散開始日は2月14日で、**3月7日～10日の4日間に、約4000個/cm<sup>2</sup>の大量飛散**があり、**総計5315個**、ヒノキも飛散し始めました(西東京市:兼子先生提供)。

水様性鼻漏、鼻閉、目のかゆみのみでなく、**顔面浮腫(発赤)**、**咳嗽**などの症状も現れました。10日(日曜)、南西の風で午後1時には気温が28℃まで上昇、その一時間後に北北西の風により一気に気温が12℃低下16℃となり、上昇気流により煙霧(土・粉じんが舞上がる)が生じました。



(3/11/2013 14:45)  
杉並区  
定点2



杉並区定点1観察の写真に関し、当敷地の執行部およびスタッフ方々の御協力により提供しています。

3月6日:171, 7日:694,  
8日:1384, 9日:649,  
10日:1292, 11日:243,  
12日:201個/cm<sup>2</sup>でした。  
(兼子先生提供)



鼻内が悪い状態で放置するとアレルギー炎症の遷延化とともに、感染もともなってしまうのでこの時期に鼻の治療をしておきましょう。



(3/13/2013 11:30AM)  
杉並区  
定点2

3月10日から翌日まで強風が長く続きましたが、雄花は残存していました。3月13日の吹き荒れる風により激減しました。

杉並区定点1:観察(3/6/2013 11:00AM)  
低気圧通過に伴う風が吹き荒れ雄花が飛び散ったようです。茶色が減り、緑が急激に増えました。道路脇に多数の雄花が散在

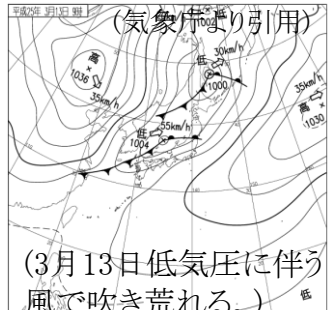
杉並区の2定点のスギの雄花は2つの低気圧に伴う持続する強烈な風により激減したようです。



(3/13/2013)

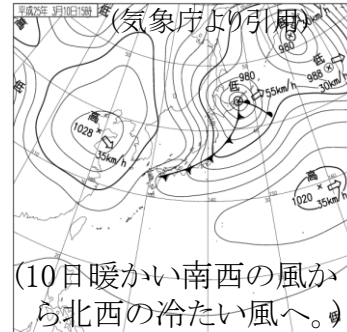


善福寺公園では辛夷(コブシ)が咲きヒヨドリが蜜を吸っています。



(気象庁より引用)  
(3月13日低気圧に伴う風で吹き荒れる。)

10日(日)、南西の風、午後1時には気温が28℃まで上昇、南西より花粉、その一時間後に北北西の風により一気に気温が低下、上昇気流により煙霧が起こり、北西からの花粉飛散もありました。ひどい咳嗽が生じ黄砂を心配した方もいました。(OOOO耳鼻咽喉科 3/13/2013)



(10日暖かい南西の風から北西の冷たい風へ。)